

内容別・観点別の分析

(様式2)

1年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	65%
社会的な思考・表現	68%
資料活用能力	45%
知識・理解	55%

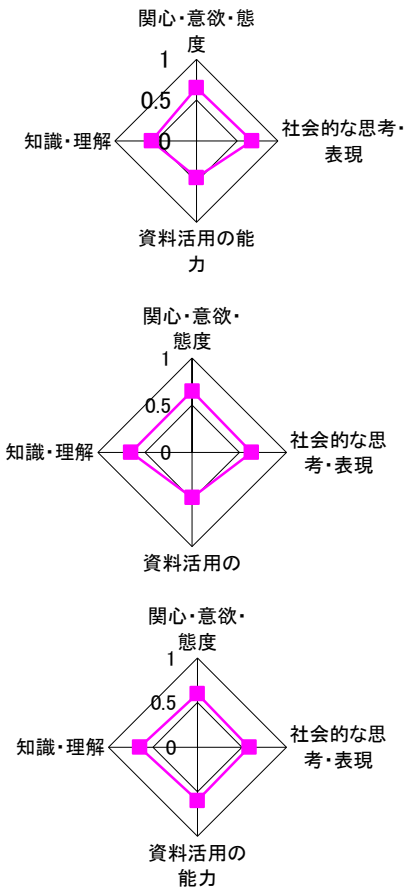
定期考査及び7月までの指導状況の分析

2年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	65%
社会的な思考・表現	63%
資料活用能力	48%
知識・理解	65%

定期考査及び7月までの指導状況の分析

3年	観点別平均正答率
関心・意欲・態度	60%
社会的な思考・表現	58%
資料活用能力	60%
知識・理解	65%

定期考査及び7月までの指導状況の分析



指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充学習等の計画

(様式3)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な指導計画
1年	社会に関する興味・関心の高い生徒とそうでない生徒の差が大きい。それが、資料活用能力や知識・理解に影響を与えている。基本的な学習態度は身に付けている。	生徒の興味・関心を高める教材の工夫が必要である。特に導入部に興味・関心を高める工夫をして授業にのぞみたい。また、基本的な知識や理解を身に付けさせるために小テストなどで基本事項の定着を図りたい。	意見発表の場面を設定し、話し合い・自分の考えを発表する機会を通して社会的思考・判断の能力を伸ばす取り組みを試みていく。
2年	基本的な授業態度ができていない学年なので、授業規律を最優先で考える必要がある。社会的な事象に対する意欲・関心をどのようにもたせ、考えさせていくか工夫が大切である。	生徒の興味・関心を高める教材の工夫が必要である。特に導入部に興味・関心を高める工夫をして授業にのぞみたい。また、基本的な知識や理解を身に付けさせるために小テストなどで基本事項の定着を図りたい。	基本的事項の定着を図るために、発表や小テストなど繰り返して取り組んでいく。そのうえで、さらに自分で考え、発表する能力を高める工夫をしていく。そのためにも、教材研究と内容の精選が重要である。
3年	3年生となり、意欲をもって学習に取り組む生徒が増えてきている。発達段階的にも物事の多面性を考える力が付いてきているので、公民としての社会的な思考・判断の能力を高める工夫をしていく。	公民の学習の中で、自分たちの生活に照らし合わせながら、基本的事象の背景や原因などについて考えさせ社会的な思考・判断の力を付けさせたい。ワークシートなどに自分の考えを言葉で表現させ、発表させたい。	自分で考え、自分の考えを発表させる学習を通して、しっかりと意見を発表でき、また仲間の意見を聞いて自分の考えをさらに深める力を付ける。また、3年間学習したことの基本を復習させていく。